

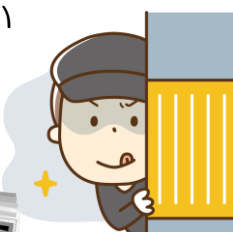


.. 侵入盗対策 ..

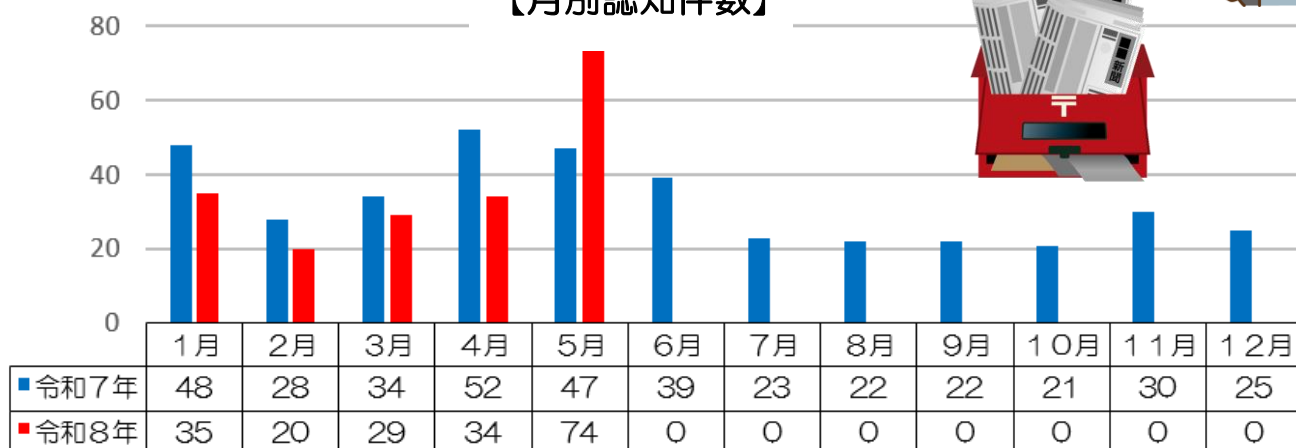
令和8年5月末時点の、県内における空き巣は192件発生、被害総額は約2億5,882万円で、前年比-17件となっており、1日平均1件発生しています。

外出する際は、もちろん在宅中でも鍵をかける習慣をつけ、夏休みやお盆休みなどで長期間家を留守にする場合は、新聞などが溜まらないように休止するなど防犯対策を行いましょう。

また、“下見”をされていないかに気付くことも大切です。家の周りに、見慣れない「シール」や「印」がないかを日頃から確認しましょう。



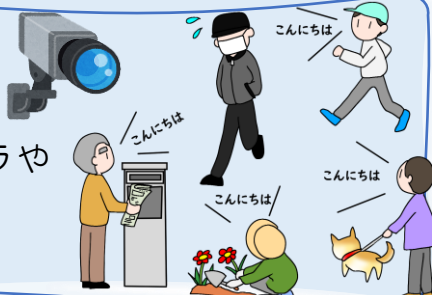
【月別認知件数】



★対策のポイント★

目

防犯カメラや
住民の目



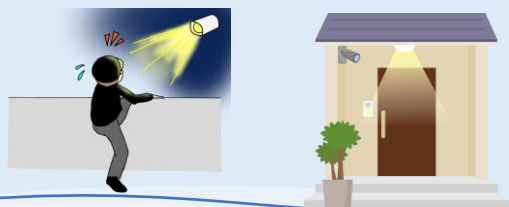
音

玉砂利を敷いたり、ドア・窓に
センサーや警報機をつける



光

玄関前や駐車スペース、死角
にセンサーライトを設置する



時間

窓に防犯フィルムを
貼ったり、補助鍵を
取り付ける



自転車盗難対策

大垣警察署管内では、令和8年5月末までに、**101 件**(前年比**+27 件**)の自転車盗難が発生しています。皆さんに身近な犯罪でもある、街頭犯罪のうち、自転車盗難が一番多い犯罪です。この自転車盗難が減ることで地域の治安維持にもつながります。

特に、大垣駅周辺大型商業施設駐輪場においての被害が多発しており、大垣警察署では、パトロール強化や、駐輪場点検など随時行っております。

短時間の駐輪であっても必ず鍵をかけ、駐輪場でない場所には停めないようにしましょう。



自転車の防犯登録をしてください。

万が一、盗難被害にあった場合、返還につながります。

その警察官、ホンモノですか？

自宅の固定電話や携帯電話あてに、警察官を名乗り、

- ◆「あなたの口座が犯罪に使われています」
- ◆「犯罪グループを捜査しています」

などと様々な理由をつけて、本物の警察官であるかのように信じ込ませようとします。

犯人は、電話で不安をあおったあと、

- ◆「キャッシュカードを確認します」
- ◆「暗証番号を教えてください」
- ◆「カードを預かります」

などと、もっともらしい理由をつけてお金をだまし取ろうとします。

中には、ビデオ通話で警察手帳のようなものを見せながら、信用させようとするケースもあります。



★警察は **SNS** で連絡することはありません

★警察は**警察手帳**や**逮捕状**など画像を送ることはありません

★警察は捜査などの名目で**金銭**を要求しません